

設計変更手続きを適正・迅速化



発行所
 (一社)福島県電設業協会
 発行人 坂本幹夫
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp
 編集印刷 福島建設工業新聞社
 福島市西中央2-59

TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
 驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
 高効率LEDダウンライト「イーコア」

| | | |
|---------|--------|----------|
| 期待する明るさ | 驚きの高効率 | 抜群の省エネ性 |
| 265lm | 50lm/W | 電圧制御1/7* |

* 東芝白熱電球ダウンライト器具 (E-7200NB (W)) と40W形ミニクリプトランプの組合せ (E-CORE) 相当電球タイプ、白色相当 (LEDD 44001W-L31) の比較

東芝ライテック株式会社
<http://www.tli.co.jp/>
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511

工事契約約款のテキスト作成

当協会技術・安全委員会は、会員企業の現場代理人向けの技術研修テキストとして「カンタン解説！変更契約～設計図書のとし穴～」と「工事請負契約約款および同解説！やさしい変更契約入門書」を作成した。県の設計変更ガイドラインに加え、変更契約の根拠となる工事請負契約約款について学ぶことで、設計変更に関する理解を深め、手続きの適正化・迅速化を図るのが狙い。28年度新規事業として現場代理人のスキルアップに取り組み、若手技術者の育成を含めた協会全体の技術力の向上につなげる。

現場代理人の能力向上

県は、改正品確法の運用指針で発注者の義務事項に「適切な設計変更」が位置付けられたことに加え、工事現場での設計変更の対応に関する明確な指針がなく、建設業界との意見交換会等でも継続的な課題となっていたことから、ガイドラインの作成に着手。設計変更の適正化を図るべく、協会では、会員に設

計変更ガイドラインの内容を周知する上で、受注者側の立場から解説することにも、建設工事の請負契約の前提となる工事請負契約約款の関係事項等を改めて講習することで、設計変更等に関する理解促進を図る。

講習対象は、実際に発注者、監督員と協議等を行う現場代理人クラスに絞り、会社単位の少人数で講義を行う予定。現場代理人のレベルアップを図ることで、若手技術者の育成も視野に入れた協会の全体への波及効果に期待した。1月20日、福島市

将来の在り方、検討開始

県建設業審議会 今秋審へ 坂本会長が委員務める

県は、震災復興後を見据えた本県建設産業の将来の在り方を検討するたため、県建設業審議会を再開した。1月20日、福島市

建設需要の変化への対応や、改正公共工物品質確保促進法(品確法)など担い手3法を受けた中長期的な担い手確保などの視点も含め、今後の本県建設産業の在り方を議論、行政の取り組みべき施策を含めて答申する。

論点は①建設産業の技術力・経営力の強化(不透明な将来への見通し)、建設企業の縮小化②建設産業の担い手育成・確保(技術者・技能者不足、若手・女性の建設業就労者数の減少、建設業への理解不足)③社会資本の適切な維持管理・更新への対応(地域における建設業の維持・維持管理分野への対応。第2回会議から議論を本格化させる。県は答申を受けて、具体的施策に反映させるためのアクションプランを年度内に策定する方針。

「カンタン解説！変更契約～設計図書の落とし穴～」の内容

- はじめに
 - 1-1 発注者側(福島県)の動き
 - 1-2 受注者側の対応
- 契約とは
 - 2-1 請負契約の原則
 - 2-2 工事請負約款とは
 - 2-3 総価請負契約とは
 - 2-4 指定と任意の定義
 - 2-5 設計図書とは
 - 2-6 設計図書の不整合と優先順位
 - 2-7 請負代金の内訳書とは
 - 2-8 契約約款における発注者と受注者の関係
 - 2-9 監督員を配置する根拠と権限
 - 2-10 監督員との行為とは
 - 2-11 書面主義
 - 2-12 設計変更に関連する関係法令等
- 設計変更とは
 - 3-1 設計変更と契約変更の定義
 - 3-2 担い手3法
 - 3-3 改正品確法
 - 3-4 設計変更の必要性
 - 3-5 設計変更がうまくいかない原因
- 実践編
 - 4-1-1 入札参加に係る質問
 - 4-1-2 質問書、疑義申立てはどのような場合行うのか
 - 4-1-3 質問・回答書記入例
 - 4-2-1 設計変更に関するケース
 - 4-2-2 設計変更手続きフロー(全体)
 - 4-2-3 約款第18条第1項関係フロー図
 - 4-2-4 設計図書の訂正または変更は誰がやるの
 - 4-2-5 設計変更に関するしないケース
 - 4-2-6 設計変更の協議にあたって(受注者の対応)
 - 4-2-7 ゼロ精算
- 設計変更の手続き
 - 5-1 設計変更手続き
 - 5-2 軽微な変更の範囲とは
 - 5-3 工事内容変更伺 記入例
- おわりに



県建設業審議会 今秋審へ 坂本会長が委員務める

審議会は学識経験者、建設工事の需要者(発注者、利用者)、建設事業者の3分野、計15人で構成。

Panasonic

美しいLEDの光を、多彩なスタイルで選ぶ。

一体型LEDベースライト

iDシリーズ

Panasonic LED

器具

ライトバー

Wonders! by Panasonic

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 北海道・東北電材営業部 福島電材営業所 〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5番15号 TEL.024-939-7731

第56回県入札制度等監視委員会における県総合設備協会の意見・要望内容と県の回答

| 調査票の項目 | 意見・要望内容 | 県の回答 |
|--|--|---|
| ■総合評価方式について | | |
| 県の総合評価方式において、入札参加者の技術力や地域貢献度を評価するためには、どのような項目を評価すべきと考えますか | 技術力については工事成績評定の結果とISO品質管理認証、地域貢献度については緊急時出勤実績・ボランティア活動（特に消防団活動や民生委員・児童委員）・雇用実績などの主業以外での地域社会への貢献を重点的に評価してほしい | 県の総合評価方式では、当該工事の難易度や施工規模等からより適切な評価をするために、類型に応じて評価項目や加算点合計に占める配点割合を変えています。評価項目や配点割合は適正な評価をするため適宜見直していますが、今後とも透明性や競争性、公正性の観点から分析・検証を進め、より良い評価制度となるよう努めます（入札監理課） |
| 県の総合評価方式について、意見等があればお聞かせください | 簡易型と標準型で求められる評価基準の「施工計画の適切性に対する評価」が各発注機関、建築、土木トンネル等でバラツキがあるように思われます。評価基準のポイントなどの公表をお願いしたい | 「施工計画の適切性に対する評価」の評価については、工事案件ごとに施工条件が異なること、発注者が重視するポイント等が異なることから、評価項目が工事案件によって異なる場合があります。県総合評価委員会議で、引き続き適切な設定に努めます。評価基準は公表することで「全入札参加者が加点になる」など、評価に支障が生じるため公表していません（入札監理課） |
| ■入札不調について | | |
| 県では、災害等緊急随契、現場代理人の常駐義務の緩和、総合評価方式（復興型）の新設などの入札不調対策を講じていますが、何が不調対策に有効だと思いますか | 災害等の緊急随契の拡大、地域、定期的な工事の集中を避けた発注の平準化と、状況による次年度への繰り越しなどと併せて、適正工期の設定と機動的な工期設定を前提とした契約をお願いしたい | 適正な繰越手続きや債務負担行為などを有効に活用し、年度間の切れ目ない計画的な執行や工事施工の平準化、適正工期の確保を行っています。機動的な工期設定では「準備期間確保工事」として、国土交通省で適用している「余裕期間確保工事」と同様の運用を行っています。不測の状況における工期変更は適正に対応します（農林技術課、技術管理課） |
| 県発注の工事において、工事施工の平準化および適正工期の設定への意見をお聞かせください | 年度内の竣工にこだわらず、次年度への繰り越しなどを考慮した工期設定等が必要であり、工期延長の場合は経費の増額が発生するので、それに対する適切な対応なども必要です | 債務負担行為と明許繰越制度等の活用による適正な工期の確保に努めています。また工期延長の内容により、経費増額の妥当性があるものは変更することとしています（変更計上できない場合＝受注者の責めに帰す工期延長の場合）（農林技術課、技術管理課） |
| ■電子入札・電子閲覧について | | |
| 県では電子入札・電子閲覧の実施は一部にとどまっていますが、他県等と同様に本格的に実施することについて意見等があればお聞かせください | 入札・閲覧に掛かる時間・労力が省けるので、今後も拡大の方向でお願いしたい。たまに、閲覧文章が不格好な場合もあるので改善をお願いしたい | いただいた意見を踏まえ、電子入札・電子閲覧について他県等と同様の本格的な実施に向けて検討します（入札監理課）。閲覧書類は不明瞭な箇所が生じないように十分注意します（農林技術課、技術管理課） |
| ■品確法等三法改正について | | |
| 品確法等3法改正を踏まえ、発注者に対する意見があればお聞かせください | 品確法の理念を実現するためには、適正な設計労務単価と経費の引き上げ、最低制限価格の引き上げ、そして適正な工期設定が必要です。人材確保のためには収入の向上や、特に休日確保などのワークライフバランスの改善が不可欠。工期設定では土日の作業は想定されていないが、現場での実態は土日も稼働している。国などが週休2日制モデル工事現場を設定しているように、県もモデル工事を設定し、工事ごとの進捗状況チェックによる指導や工期見直しなどの総合的な施策の推進をお願いしたい | 最低制限等の引き上げは、平成25年9月10日に従来の水準より概ね2%程度引き上げ、国の水準より高く設定しています。今後は国の動向や他自治体の状況を見ながら検討します（入札監理課）設計労務単価は、国と県等が毎年10月に合同で行う公共工事労務費調査に基づき実勢価格を反映し、国が都道府県ごとに設定します。また本県の積算基準は実態調査に基づく、国の基準を適用しています。積算基準に現状と乖離がある場合は、個別具体的に相談してください。改善を国に要望します。週休2日制モデル工事は、国や他県の実施状況を踏まえ対応を検討します（農林技術課、技術管理課）人材確保の取り組みとして、これまでも、さまざまな広報活動による建設業のイメージアップや関係団体と連携した合同就職説明会開催による新規就業者確保に取り組むとともに、技能者育成に向けた研修などを実施してきました。今後は有識者や建設業関係者等から幅広く意見を聴きながら、担い手育成等の施策を検討します（建設産業室） |
| ■その他 | | |
| そのほか、現在の県の入札制度について、意見等があればお聞かせください | 完成検査終了後、速やかに工事代金の支払いをお願いしたい。工事契約約款には「請求を受けた日から40日以内に請負代金を支払わなければならない」とあるので、それより遅れる場合は延滞利息を併せて頂きたい | そのようなことが実際にあった場合には大きな問題であり、事実とすれば確認する必要がありますので別途、情報提供をお願いします（入札監理課） |

10周年迎え、一層躍進
県総合設備協会・賀詞交歓会



飛躍を願い乾杯する出席者

県総合設備協会（会長 坂本幹夫当協会会長）は1月29日、福島市のホテル辰巳屋で新年賀詞交歓会を開き、設立10周年の節目を迎える今年一年

の活躍を誓い合った。来賓と会員・賛助会員合わせて190人が出席した。坂本会長は「設備はひとつの言葉の下に集結し10年目を迎える。事業を進展させ、地域に必要とされる設備業界となるよう力を尽くす」と決意を新たにし、省・再生可能エネルギーの推進などに会員一丸となって取り組む、早期復興と県が目指す持続的発展が可能な社会の形成を支援する考えを示した。

来賓を代表して大河原聡県土木部長、満山喜一県議会副議長、小野利廣県建設産業団体連合会会長が祝辞を寄せた後、佐藤憲保自由民主党県支部連合会副会長の発声で乾杯し、和やかに歓談した。

新田主幹が講演

賀詞交歓会に先立ち開いた新春講演会では、新田三男県土木部管轄課長が「環境・長寿命化」これからの建築設備」と題して講演。キーワード



講演する新田主幹

に①安全安心（道路構造）②建築物の維持管理③長寿命化④環境⑤電力自由化⑥省エネ⑦省資源⑧省コスト⑨省メンテナンスの拡大や設備機器のユニット化など工事スタイルの変化に対応するた

め「時代の進化に伴う設備の変化を感じ取り対応していきける新しい能力が不可欠」と訴えた。

再エネ活用
システム紹介
菊池電設工業

第16回新製品・新工法セミナーが1月15日、福島市のホテル辰巳屋で開かれ、菊池電設工業（現・株式会社ACDC）の菊池吉浩社長が、同社が取り組む「エネルギーの地産地消・自給自足を可能とする再生可能エネルギー活用システム」を発表した。

セミナーは、県建築士事務所協会賛助会会の主催。建築関係者、行政など約110人が参加した。測量、塗装やエネルギーなど最新の技術工法が展示・紹介された。

発表する菊池社長

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック
NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社 / 〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

拠点 / 仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器・空調機
オール電化・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社
福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL(024)959-6060 FAX(024)959-6066

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社
いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

FAX (024) 581-5811
TEL (024) 581-5811
TEL (024) 581-5811
FAX (024) 581-5811

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA
電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白河 / TEL (0248) 27-3385代
須賀川 / TEL (0248) 72-7136代
郡山西 / TEL (024) 952-5455代
郡山南 / TEL (024) 923-3298代
郡山北 / TEL (024) 939-3081代
会津 / TEL (0242) 37-2660代
原町 / TEL (0244) 22-5105代
馬 / TEL (0244) 35-1234代
福島東 / TEL (024) 546-3700代
福島 / TEL (024) 553-1181代
いわき南 / TEL (0246) 28-6111代
勿来 / TEL (0246) 62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

建築担当次長に蓮沼氏

県土木部 出先4事務所長が交代

県は4月1日付の定期人事異動を行った。土木部の幹部級人事は左表の通り。

| | | |
|-------------|------|------------------|
| ▼政策監 | 中村修二 | (東京事務所次長兼企画交流課長) |
| ▼次長・企画技術担当 | 杉明彦 | (次長・都市担当) |
| ▼次長・河川港湾担当 | 前田和則 | (いわき建設事務所長) |
| ▼次長・都市担当 | 関根康孝 | (参事) |
| ▼次長・建築担当 | 蓮沼敏郎 | (建築住宅課長) |
| ▼建築住宅課長 | 村井弘道 | (復興住宅担当課長) |
| ▼復興住宅担当課長 | 新関永 | (建築住宅課主幹) |
| ▼県北建設事務所長 | 大谷誠二 | (次長・河川港湾担当) |
| ▼会津若松建設事務所長 | 猪股慶藏 | (土木企画課長) |
| ▼いわき建設事務所長 | 安田博道 | (技術管理課長) |
| ▼県南建設事務所長 | 鈴木秀彦 | (高速道路室長) |

部長級の県北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

部長級の東北建設事務所長に大谷誠二河川港湾担当次長が昇格。次長級は事務方の政策監に中村修二東京事務所次長が就いた。次長は企画技術担当に杉明彦都市担当次長が回り、河川港湾・前田和則いわき建設所長、都市・関根康孝参事、建築・蓮沼敏郎建築住宅課長の布陣。

新代表者紹介

(株)ニイダテック

代表取締役

仁井田 敦朗



復興に重点を置き事業に取り組み、復興インフラ整備等も徐々に整ってきており、災害復興に伴う発注も落ち着きつつあります。

ここ数年で公民問わず、徐々に発注量が減ることが想定され、今後いかに受注を継続させ、安定した経営・雇用の確保が問われてきます。

創立50周年を迎えるこの節目の年に3代目として、今一度初心に戻り経営理念・各方針を見直すとともに、基盤増強を図りながら、多種多様な業務に柔軟に対応できるような事業を展開し、先代が築き上げたものをさらに発展させるよう邁進して参ります。

- ▽出身地/須賀川市
- ▽生年月/昭和49年9月
- ▽趣味/ゴルフ
- ▽座右の銘/ONE F OR ALL
- ▽抱負/大学卒業後、業界に就き19年を経て、今年2月に現会長より重責を継承いたしました。不況の時代から業務に当たり、昨今では、地元の災害

には、会津若松に猪股慶藏土木企画課長、いわきに安田博道技術管理課長を起用。県南には鈴木秀彦高速道路室長を充てた。

菅藤主幹には田母神秀顕いわき建設事務所主幹兼建築住宅部長が就任。新田三男菅藤主幹は施設管理課主幹に就いた。

2年生7人が現場体験

小高工業高校 インターンシップ支援

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。

実施概要は次の通り。

◆旭電設工業▽1日目

相双支部は1月26日、

29日、県立小高工業高校

電気科2年生7人のインターンシップを受け入れ

た。4班に分かれ、各会員

企業の下で電設業の仕事

を体験した。写真。</

防犯セミナー

年度が替わる3月、4月は新しい出会いと別れの時季です。今年3月末で福島支部会企業2社が残念ながら退会となり、電設業協会の時代の流れとともに変化を感じます。

話は変わりますが先日、防犯者に対する防犯セミナーに参加してきましたので、簡潔にその内容を紹介します。

東日本大震災後、家族が安心・安全に暮らせることを考える方が増え、設置することも大事です。今年3月末で福島支部会企業2社が残念ながら退会となり、電設業協会の時代の流れとともに変化を感じます。

話は変わりますが先日、防犯者に対する防犯セミナーに参加してきましたので、簡潔にその内容を紹介します。

禁断症状

喉に痛みを覚え、2日目は唾を呑み込めぬほどになり、町医者を受診したが対応できず、大手病院を紹介された。翌日となり、急性喉頭蓋炎と診断され緊急手術を受けることになった。

先生に術前に1本タバコを吸わせてくれと懇願した。禁煙が現在も続いているが、一仕事なるとか今でも禁煙が...

郡山支部

頭蓋炎と診断され緊急手術を受けることになった。先生に術前に1本タバコを吸わせてくれと懇願した。禁煙が現在も続いているが、一仕事なるとか今でも禁煙が...

白河支部

自分たちでできる最大の安全対策と、対処法を学ぶために普通救命講習を行いました。白河消防署より3名の方に来ていただき、3時間の講習を行いました。5年が見直されることになりました。



会員の声

大相撲いわき場所

いわき市制50周年を記念し8月9日、夏巡業・大相撲いわき場所が開催されます。官民一体の取り組みが期待されています。

復興はまだ手つかずのままだ。いわき市民も南双葉地区の町民も帰郷が困難な状況が続く。大相撲いわき場所の開催は市民の心を癒やし、復興の気運を盛り上げることに期待されています。

ポインタとの別れ

ポインタが旅立ちました。亡くなり、私が散歩に連れられて行くようになりました。ポインタとの別れは、心配なもので、朝迎えに行き、父が来ないのを不思議そうにしていました。

相双支部

ポインタは捨て犬でした。父が夫婦喧嘩だと思って止めに入ると、父が怒りました。ポインタは、父の愛を知らずに生きていました。

津支部

異常に少なかった積雪。昨年は異常に多く除雪が大変でしたが、今年は真逆の異常な積雪がありました。私達の記憶では年末年始、雪がないなんて経験がありません。

編集後記

ニイダテックの仁井田社長が創業50周年を迎える今年2月、社長を後継者に譲られたとのこと。仁井田社長が、創業者の座右の銘である「信用」「技術力」「努力」を心掛ければ必ず報われることを実践し、努力してきたとの話を伺うにつれ、その信念の強さに何とも言いぬ感慨を覚えました。

さて、中小企業の事業継続と事業承継をめぐる環境は、後継者不足等により年々厳しさを増している。そのことが経営者の交代の低下、経営者の高齢化を招いているとされています。

残念ながら中小企業の吸収、合併と言った問題があまりにもビジネスになりすぎていることが、私は怖いことだと感じています。大手企業のM&Aとは違うのではないのでしょうか？

協会のうごき

- 【12月】18日・県営繕設備担当職員と県設備設計事務所協会との意見交換会
- 【1月】7日・第4回正副会長・総務委員会合同会議（協会）新年挨拶回り（国・県）
- 29日・福島県総合設備協会「新春講演会・新年賀詞交歓会」（ホテル辰巳屋）
- 【2月】5日・要望（磐城国道事務所）
- 【3月】7日・第5回正副会長・総務委員会合同会議（協会）
- 29日・第2回技術・安全委員会（協会）
- 第3回広報委員会（協会）
- 第6回正副会長・総務委員会合同会議（協会）

株式会社 山形電機製作所

配分電盤、制御盤メーカー
品質・環境 ISO 9001
マネジメント ISO 14001 取得

本社：〒990-2211 山形市十文字1318-5
TEL:023-686-4316代 FAX:023-685-1011
北海道千歳工場/〒066-0051 千歳市泉沢1007-72
TEL:0123-28-3377 FAX:0123-28-3379

支店：東京支店・東北支店・札幌支店
営業所：山形営業所・秋田営業所・岩手営業所・福島営業所

機能アップ

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェッカ TLC-C形

T.gami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

古川電気工業株式会社 郡山支店

配電盤 制御システムメーカー

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社：仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場：仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所：仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

日本信号株式会社 東北支店

交通・鉄道信号/駅務機器

地中埋設物探索レーダ
駐車場機器

〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル
TEL (022)261-8371 FAX (022)225-4627

東和電機工業株式会社

URL: http://www.towagp.co.jp/

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コージェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 所長 白取 隆
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
マイシティ開成1F
TEL:024-933-3299 fax:024-934-5178

Challenge & Creative
TOWA